2023年2月1日発行　No.179

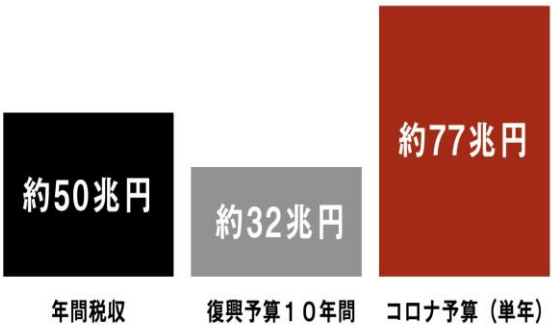
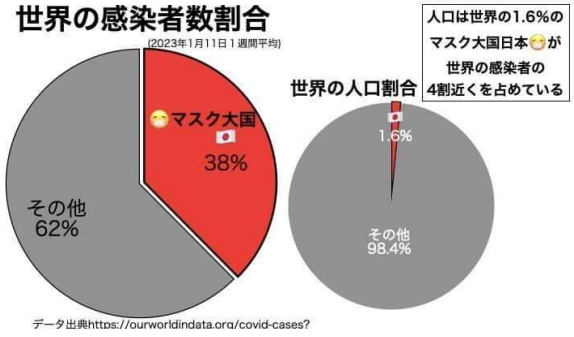
ﾊﾞｯｸﾅﾝﾊﾞｰ　院長日記

こおり治療院通信

我が家の愛猫ミユくん👆優雅に寝そべっています=^_^=

皆さん、こんにちは。寒いですね～⛄お正月は雪も降らず比較的暖かかったので良かったのですが、さすがに寒波が来ると寒い！身体の冷えは免疫力を低下させるため病気に罹りやすくなります。まだ春は遠いかもしれませんので、あまり身体を冷やさないよう暖かくしてお過ごし下さいね。

さて、先月末に政府は新型コロナの分類を今春にも５類に引き下げると発表しました。現在コロナは２類相当扱いとされています。２類感染症とは、簡単に言うと感染症指定医療機関への「強制入院措置がある」病気です。自治体は感染者に対し就業制限や入院勧告ができ、医師は保健所への発生届け・全数報告の義務を負い、医療費は全額公費負担です。一方５類は、自治体による就業制限も入院勧告の措置もなく、医療費は一部で自己負担。どの医療機関でも入院患者を受け入れ可能。医師の届け出・全数報告の義務はありません。この２類から５類への変更に大手メディアはまた不安を煽る報道をし、踊らされる国民が反対の声を挙げ、政治家が忖度し迅速な変更を止めようとしています。その裏には責任を取りたくない厚労省と利権を守りたい医師会・製薬会社の思惑が見えます。上記のように既に入院措置も全数把握もしておらず２類の体を成していない状態で、５類にしたことが感染拡大の要因になるという科学的根拠は皆無です。しかし、今まで同様季節節ごとに感染の波は来ますので「感染者が増えた」と勘違いし騒ぐ国民もいる。厚労省はその責任を負いたくないため動きたくないのが実情でしょう。医師会・製薬会社は医療費や補助金などの利権を守りたいため５類引き下げに猛反対しています。５類になるということはインフルと同じ扱いになるということです。３年前まで年間１千万人以上のインフル患者がいましたが医療崩壊など起きていません。その状態で私たちは普通に何の制限も受けず生活していました。５類になれば、その頃に戻れるということです。テレビはスポンサーの医療業界のために煽り報道を続けるでしょう。もう騙されないで下さい！煽りに負けないで！元の生活に戻れるか否かは皆さん次第です！！



１年間に使われたコロナ対策費用は７７兆円👆それだけの費用を投じた結果、日本は陽性者数世界一位。世界の陽性者の４０％が日本にいます👂対策無意味！！